

第35条 契約者情報の利用目的

当社は、次に掲げる目的で、契約者情報を取扱います。

- 本サービス等の契約締結（締結に至るまでの諸手続きを含む）、および提供に関すること。
- 料金の請求および収納。
- 契約者からの各種問い合わせ、解約、苦情への対応業務。
- サービス内容の変更、メンテナンス情報、障害情報等、契約者に対する通知、連絡。
- 契約者に有益と思われる当社のサービス、又は提携先の商品・サービス等のご案内。
- 本サービス等の向上を目的としたアンケート調査。
- 本サービス等の利用状況等に関する各種統計処理。
- 契約者に対する特典の提供。
- その他これらに付随関連する業務を行うために必要な範囲内での契約者情報の利用。

第7章 利用の制限、中止及び停止

第36条 利用の制限

当社は、天災、事変その他の非常事態が発生し、または発生するおそれがあるときは、災害の予防もしくは救援、交通、通信もしくは電力の供給の確保、または秩序の維持に必要な通信、その他の公共の利益のために緊急を要する通信を優先的に取り扱うため、本サービス等の利用を制限することがあります。

第37条 保守等によるサービスの中止

当社は、次の場合には、本サービス等の提供を中止することがあります。

- 当社の本サービス等の提供に係わる設備の保守上または工事上やむを得ない場合。
 - 第一種電気通信事業者等が電気通信サービスを中止した場合。
 - 前条（利用の制限）の規定により、本サービス等の利用の制限を行っている場合。
- 2 当社は、前項の規定により本サービス等の提供を中止するときは、あらかじめその旨を契約者に通知します。但し、緊急やむを得ない場合はこの限りではありません。

第38条 情報等の削除等

当社は、契約者による本サービス等の利用が第32条（禁止事項）の各号に該当する場合、当該利用に関し他者から当社に対しクレーム、請求等がなされ、かつ当社が必要と認めた場合、またはその他の理由で本サービス等の運営上不適当と当社が判断した場合は、当該契約者に対し、次の措置のいずれかまたはこれらを組み合わせて講ずることがあります。

- 第32条（禁止事項）の各号に該当する行為をやめるように要求します。
 - 他者との間で、クレーム等の解消のための協議を行うよう要求します。
 - 契約者に対して、表示した情報の削除を要求します。
 - 事前にご通知することなく、契約者が発信または掲載する情報の全部もしくは一部を削除し、または他者が閲覧できない状態に置きます。
 - 第39条に基づき本サービス等の利用を停止します。
 - 第15条に基づき利用契約を解約します。
- 2 前項の措置は第31条（自己責任の原則）に定める契約者の自己責任の原則を否定するものではなく、前項の規定の解釈、運用に際しては自己責任の原則が尊重されるものとします。

第39条 利用の停止

当社は、契約者が次の各号のいずれかに該当する場合は、本サービス等の利用を停止することがあります。

- 支払期日を経過しても利用料、手数料及びこれにかかると消費税相当額やその他の債務を支払わない場合。
 - 利用料および手数料の決済に用いるクレジットカードまたは契約者が指定する預金口座の利用が解約その他の理由により認められなくなった場合。
 - 契約者が第29条（ID及びパスワード）を遵守しない場合。
 - 契約者が第30条（利用できる管理インターフェイス）を遵守しない場合。
 - 契約者が第31条（自己責任の原則）を遵守しない場合。
 - 本サービス等の利用が第32条（禁止事項）の各号いずれかに該当し、前条（情報の削除等）第1項第1号ないし第3号の要求を受けた契約者が、当社の指定する期間内に当該要求に応じない場合。
 - 前各号のまかにこの利用規約に違反した場合。
- 2 当社は、前項の規定により本サービス等の利用を停止するときは、あらかじめ停止の理由を契約者に通知します。但し、緊急やむを得ない場合は、この限りではありません。

第8章 データ等の取り扱い

第40条 データ等の取り扱い

本サービス等における当社のサーバのデータが、滅失、毀損、漏洩、その他本来の利用目的以外に使用されたとき等、その結果発生する直接あるいは間接の損害について、当社が、かなる責任も負わないものとします。

第41条 データのバックアップ

本サービス等に置いて、当社はサーバの故障または停止等の復旧に対応するためシステムのバックアップをします。ただし、契約者が利用するディレクトリ内のデータを保証するものではありません。

第9章 損害賠償等

第42条 損害賠償の制限

- 当社は、本サービス等を提供すべき場合において、当社の責に帰すべき事由により、契約者に対し本サービス等を提供しなかったときは、契約者が本サービス等を全く利用できない状態あることを当社が知った時刻から起算して、連続して72時間以上本サービス等の利用ができなかったときに限り、損害の賠償を行います。
- 2 前項の場合において、当社がその利用料の額を限度として損害の賠償を行います。そのときの賠償額は、契約者の請求に基づきその利用が全く出来ない状態を当社が知った時刻から、本サービス等の利用が再び可能になったことを当社が確認した時刻までの時間数を24で除した数（小数点以下の端数は切り捨てます。）に利用料の月額30分の1を乗じて得た額を利用料の月額から差し引くことにより行います。但し、契約者は当該請求をなしたることになった日から60日以内に当該請求をしなかったときは、その権利を失うものとなります。

第43条 免責

- 当社は、契約者が本サービス等の利用に関して情報等が破損または滅失したことによる損害、もしくは契約者が本サービス等から得た情報等に起因して生じた損害等について、その原因の如何にかかわらず、一切の賠償の責任を負わないものとします。
- 2 当社は、契約者が本サービス等を利用することにより他者との間で生じた紛争等に関して、一切責任を負わないものとします。

附則

（実施期日）
本改正規約は平成18年 9月 1日から施行します。

（実施期日）
本改正規約は平成19年 3月 26日から施行します。

（実施期日）
本改正規約は平成22年 1月 4日から施行します。

（実施期日）
本改正規約は平成22年 7月 16日から施行します。

（実施期日）
本改正規約は平成23年 4月 1日から施行します。

（実施期日）
本改正規約は平成25年 6月 17日から施行します。

（実施期日）
本改正規約は平成26年 4月 1日から施行します。

（実施期日）
本改正規約は平成26年 7月 1日から施行します。

（実施期日）
本改正規約は平成27年 9月 14日から施行します。

別表1 用語の定義

用語	用語の意味
(1)契約者	この利用規約に基づく利用契約を当社と締結し、本サービス等の提供を受ける者
(2)利用契約	この利用規約に基づき当社と契約者との間ご締結される本サービス等の提供に関する契約
(3)消費税相当額	消費税法（昭和63年法律第108号）及び同法ご関する法令の規定に基づき課税される消費税の額ならびご地方税（昭和25年法律第236号）及び同法ご関する法令の規定に基づき課税される地方消費税の額
(4)利用料	サーバ共有型月額利用料、オプション月額利用料及びドメイン月額利用料を合わせた額
(5)手数料	サーバ共有型初期設定手数料、オプション変更手数料、申請代行サービス手数料、サブドメイン変更手数料を合わせた額

別表2 本サービス等の種類及びその内容

- サービスの種類
サーバ共有型
- 以上の他、それぞれにオプションサービスが付加できます。それぞれのサービススペックは以下のとおりです。

項目	スペック	サーバ共有型
ディスク容量	基本容量	1500MB お申込際ごWebとMailに分配
メールアドレス数	POP3、AFP、IMAP4に対応 1通あたりのメール送信容量は20MB	100アドレスまで
メール転送	1メールアドレスにつき複数箇所 転送可能	○
SMTP利用サポート※1	587番ポートを利用した認証メール 送信	○
メール送受信 暗号化	SMTPS、POP3Sを利用した暗号化メール 送受信	○
自動応答メール	不在時等ご任意のメッセージを返信	○
メールリングリスト	メンバー数100×20MLまでサポート	○
Webのデータ更新	FTPにてお客様自身で行えます	○
CGI/SSIの利用	お客様作成のCGIプログラムの利用	○
CGIライブラリー	カウンター、フォームデコードを ご用意いたします	○
CGIを使ったクッキー		○
PHPの利用	お客様作成のPHPプログラムの利用	○
ユーザー管理機能	・管理専用、各ユーザー毎ご設定可能	○
ドメイン名	・独自JPドメインの利用可能 （申請代行を承ります） ・COMドメイン等gTLDの利用 （お客様で手続きしていただきます） ・ZAQドメインの利用	○
管理ツール	Webのアクセス解析などの利用	○
ログの保存	1カ月分を保存	○
メールウイルス スキャン	メール送受信時ごウイルスチェックし ます。	○
スパム判定	スパム判定されたメールの件名に [spam]タグを付加します。	○

※1 通常のSMTP Port (25番ポート)はご利用いただけません。メールの送信を行う場合、お客様ご利用中のメールソフトにおいて、SMTPS (465番ポート)、またはMessage Submission Port (587番ポート)に設定変更を行っていただく必要がございます。

- 「サーバ共有型に関する注意事項」
- 以下についてはご利用できません。
 - anonymousFTP
 - Telnet
 - SSL
 - ASP (Active Server Page)
 - データベースソフトなど外部ソフトのインストール
 - お客様作成のCGIが他のお客様の利用に著しく支障を与えると判断された場合は、ご利用をご遠慮いただく場合がございます。
 - 最低利用期間は6カ月とさせていただきます。途中解約は、違約金の対象となりますのでご注意ください。
- 2 オプションサービスの種類
- メールウイルススキャンサービス
 - スパム判定サービス

別表3 本サービス等における技術事項

- ドメイン名
ドメイン名は公式登録されたものを使用する必要があります。

料金表

ZAQホスティングサービス利用料金

1 利用料

サーバ共有型月額利用料	
月額利用料	契約者と締結する契約書にて定める
利用最低期間	6カ月

2 オプション月額利用料

メールウイルススキャンサービス	0円
スパム判定サービス	0円

3 ドメイン月額利用料

ドメイン維持管理料	500円/ドメイン
-----------	-----------

2 手数料

サーバ共有型初期設定手数料	
初期設定料金	15,000円/回

2 オプション変更手数料

ディスク容量変更 （基本容量のWebとMailを分断）	2,000円/回
メールウイルススキャンサービス登録・解除	0円
スパム判定サービス登録・解除	0円

3 申請代行サービス手数料

ドメイン （JPドメインのみ）	10,000円/ドメイン/回
取得済ドメイン	0円

4 サブドメイン変更手数料

サブドメイン変更手数料	3,000円/サブドメイン/回
-------------	-----------------

※利用料、手数料については、別途消費税分をご請求いたします。